

東京教区時報

第1041号
2007年6月24日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

6月の代祷・信施奉献先
きぼうのいえのため 東京教区神学生のため(聖霊降臨後第2主日・6月10日) 沖縄教区のため 沖縄週間(沖縄慰霊の日・6月17日・23日) エリザベスサンダーズホームのため

聖信受領

5月27日 聖オルバン教会で
リサ・タナカ セイイチ・カワムラ タカヨ・ウチフナ チズヨ・マキノ マーネ・スミス クレア・ガーネット(聖オルバン)
6月3日 聖ガブリエル教会で
奥野優子 岩原雅代 加藤恵美 河野希久子 足立義雄 高橋昭彦 聖ガブリエル)
6月3日 聖マーガレット教会で

今週・来週の予定

6月24日~7月7日

- 24(日) 聖霊降臨後第4主日
主教巡回
立教学院諸聖徒礼拝堂
- 26(火) 銀座朝拝会
正義と平和協議会
運営委員会
- 28(木) 多摩G牧師協議会(小金井)
信仰と生活委員会
- 29(金) 教区企画室
- 30(土) 教区フェスティバル連絡会
(聖アンデレホール)
- 7月
1(日) 聖霊降臨後第5主日
主教巡回
東京聖テモテ教会
- 5(木) 下町G牧師協議会(聖ルカ)
- 6(金) 職員会議

二品裕正 田中裕子 田中裕一 田中千裕(聖マーガレット)
とこしえの平安

6月3日 沼 寿子(90)

6月6日 岡村重子(77) 池袋
聖三一
ぶどう寄席 難病と闘う

子どもと家族の滞在施設「ぶどうのいえ」によるチャリティー落語会。お馴染みの古今亭菊・晴留家志んぶ師匠らの出演で7月16日(月・休日)13時半開演、東京聖テモテ教会ホールで。前売券2千円・当日券2千5百円。照会電話03(3)818(3)3362。

既に主のみもとに召された方ですが、その方の洗礼準備を始めた時のことでした。教会に通い始めて、まだよく知らない若い司祭に向かつて、突然、自分の罪を懺悔したいと言い出し、心の中から絞り出すようにして話し始められました。

不道徳なことをしたわけではありません。或いは、犯罪につながるとな悪事を働いたのでありません。第三者から見れば、そんなに大袈裟に考える程のことではないと思えるような世間にはよく転がっているような話です。

「われ罪を言ひぬらむとて時わが身は疲れぬとえたり」詩32:3

司祭 山口千寿

しかし、本人にとつては、それがどうしても赦しを必要とするのでした。赦されなければ、真つ事に神さまに目を向けることができない、そのような深い罪責感、罪意識と結びついていたのです。

わたしは圧倒されて、体が自然に後ろに下がるような感じがしました。

個人懺悔のお祈りをし、罪の赦しを宣言して、その場は終わりました。

それからずっと後になって、ある会合の折りにその方が言われたことは、「わたしは、山口司祭によつて罪を赦された」という言葉でした。そこに一緒にいた信徒の方が、「罪を赦したのは山口司祭でなくて、神さまでしょ」と

すかさず口を挟みましたが、この方にとっては、具体的な1人の司祭の言葉を通して、罪の赦しを聞くことがどうしても必要でした。それが、この方の信仰の核となったのです。

それから20数年経た今、牧会の基本に罪の告白と赦しの宣言があることには変わりありません。

(聖マーガレット教会牧師)

掲載記事の転用可 事前連絡要

常置委員会報告(6月12日)

主な報告・協議事項から。

* 次年度からの教区分担金増額に備える方策立案につき企画室発案で財政委員会へ依頼、08年開催のランベス会議招待状を受領など、主教報告。

* 管区共通聖職試験委員会宛秋期聖職試験依頼書を提出、主教座聖堂牧師館水漏れ防止緊急工事実施、5月収支、教区フェスティバル準備状況など、各主事報告を了承。

* 月島聖公会将来計画検討特別委員候補につき新規要請の2名を再度、推薦。
* その他。

立教女学院唱詠晩禱 7

月1日(日)16時、同院聖マーガレット礼拝堂で、聖公会の伝統的な夕べの礼拝、説教「中村邦介司祭、指揮・オルガン」岩崎真実子、聖歌隊「同院高校聖歌隊と同礼拝堂聖歌隊。参加歓迎。照会「03(5370)3038(月・火・木・金)。

聖路加国際病院礼拝堂オルガンコンサート&夕の祈り 7月4日(水)18時半、19時からそれぞれ…。演奏「海野葉子。入場無料(会場献金)。

「障害者」関連活動委員会主催「お話を聴く会」小さな者の声は神様からのメッセージ：礼拝と話、7月7日(土)11時～15時半、牛込聖バルナバ教会。佐々木道人司祭、堀越喜晴さん(立教大学講師・長野聖教主教

会)・佐原眞さん(メルヘン・コイノニア)のメッセージと発題など。参加費500円(別途、希望者には昼食代500円)。正義と平和協議会・信仰と生活委員会協賛(聖バルナバ教会協力)。照会電話03(3268)8067(会場教会)。

聖アンデレ教会で「アジアからの視覚障害留学生支援コンサート」塩谷靖子ソプラノ・リサイタル、7月7日(土)14時半。前売券3千円(当日券3千500円)。主催「国際視覚障害者援護協会、電話03(5392)4002。葛飾茨十字教会ミニバザー 7月8日(日)11時半～14時、葛飾学園園庭で。雨天決行。

【学びと働きから】48

鎌水集会所・聖ケネス教会

八王子の鎌水(やりみず)は、国道16号に接している多摩地区の西のはずれに位置しています。JR横浜線橋本駅から多摩美大行きバス、あるいは多摩地区のバス運行網で多摩美大行きが利用できます(下車1、2分)。東京教区のためにと7年前、故細入藤太郎教授夫人が地所の一隅に記念礼拝堂を建立したのが始まりです。自然豊かな地域ですが眼前には多摩美大の学舎が威容を誇っています。周囲にはマンション、戸建住宅が立ち並び始め、5年後、10年後には別の顔をもった町に変貌するでしょう。現在は八王子復活教会の伝道ステーションとい

う位置づけかと。(法憲法規の規定にはありません)。毎月第2・第4日曜日には聖餐式を行っています。参加者は聖公会、カトリック、ルーテル、日キ教団等のメンバーで、キリスト教会の一致の象徴となっています。第3木曜日の午後には八王子復活教会の

教役者の指導によって聖書の勉強会が開かれています。木造の山小屋風の教会堂は黙想会に最適な環境で、広く活用されることを願っています。

住所「八王子市鎌水1956。連絡先電話」0426 768505(現地)、045 974 1673(今井)、03 32 2909(細入)。

八王子地区担当ミッシヨナー

司祭 今井丞治

《今、この教会では…》

東京諸聖徒教会 築75年を経た教会建物は、空襲や火災を経験。その歴史的建築から、3年前には礼拝堂が文化庁の登録有形文化財に指定されました。建物には強い愛着もありますが、その反面、老朽化対策や教会活動のための場所確保に頭を悩ませています。今後の宣教活動や諸聖徒幼稚園との係わり、信徒同士のコミュニケーション。これらの諸課題に取り組むべく、若い世代の信徒を中心にした「将来計画ビジョン委員会」が作られ、建設的に話し合い、知恵を出し合っています。この会をきっかけに教会がますます発展して行く事を信徒一同願っています。(酒井梓)